

米沢市教育委員会 会議録

令和4年1月27日(木)

開会 午前10時30分

閉会 午前11時05分

1 出席委員

教育長 土屋 宏 委 員 神尾 正俊 委 員 佐藤 晃代
委 員 我妻 仁 委 員 渡邊 美智子

2 出席職員

教育管理部長 森谷 幸彦 教育指導部長 山口 玲子
教育総務課長 森谷 純 社会教育課長 梅沢 和男
文化課長 小田 浩昭 スポーツ課長 佐藤 恵一
学校教育課長 植木 修 教育総務課長補佐 米原 裕美
教育総務課総務主査 佐藤 真英 教育総務課主査 伊藤 和香子

3 傍聴人の有無 無

4 会議録の承認

令和3年11月22日開催分

5 報告事項

- (1) 米沢市立学校適正規模・適正配置事業の進捗状況について
- (2) その他

6 その他

教育長 米沢市教育委員会を開会する。初めに会議については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により原則公開となっている。本日の会議の案件については、非公開にすべきものはないものと考えられるので、公開することとしたいと思う。この件について、ご異議ないか。

———異議なし———

教育長 異議なしと認める。会議は公開することとする。

———会議録の承認———

教育長 報告事項（１）米沢市立学校適正規模・適正配置事業の進捗状況について説明をお願いする。

学校教育課長 ———資料により説明———

教育長 まず、１の西部小学校・三沢東部小学校・三沢西部小学校統合準備委員会について、ご質問等をお願いする。

神尾委員 ３校の現在の児童数を教えていただきたい。把握されていれば令和５年度の児童数もお願いする。

学校教育課長 令和３年５月１日現在の児童数になるが、西部小学校は４５６名、三沢東部小学校は３９名、三沢西部小学校は１２名である。統合予定の令和５年度については現在の見込みであるが、西部小学校は４３０名、三沢東部小学校は３２名、三沢西部小学校は１０名である。

神尾委員 資料の（５）協議中の主な内容のところに学童利用についてとあるが、現在、三沢東部小学校と三沢西部小学校区に学童はあるか。

学校教育課長 三沢西部小学校区にはないが、三沢東部小学校区にどんぐりクラブがある。

神尾委員 三沢東部小学校、三沢西部小学校両区の子ども達の中には、統合後は西部小学校区にある学童の利用を希望する子どももいるのではないかと思う。現在、西部小学校区の学童としてしゃぼん玉クラブ、みどりの家があるが、キャパシティ的に受け入れは可能か。現時点でどのような状況かお聞きしたい。

学校教育課長 統合後の状況については、西部小学校区の学童にも状況を理解していただいている。学童間でも人数や学童に通っている状況等を考慮しながら調整しており、受け入れは可能だというお答えをいただいている。２回目の統合準備委員会には両学童の代表者の方へ出席いただき、地区の皆様に対して学童の様子や受け入れ態勢について説明していただいたところである。

我妻委員 （３）の組織の学校運営部会の検討内容の中に教育後援会及び同窓会についてという項目があるが、同窓会はそれぞれ小学校にあり、最後の同窓生が令和４年度に卒業すると同窓会の名前が無くなることになる。その辺りはどういう方向で考えているのか教えていただきたい。

学校教育課長 同窓会についての協議はこれからである。具体的なことはまだ分からない状況である。

教育長 他にいかがか。３校の統合準備委員会についてはよろしいか。続いて２の適正規模・適正配置推進ロードマップ及び学校給食基本方針にかかる保護者説明会の開催について、ご質問いかがか。

我妻委員 説明会の開催状況を見ると、大変な状況の中でいろいろご苦労いただいております。今回はＺｏｏｍを利用したオンラインによる参加も実施しているが、どの位の参加があったのか教えていただきたい。

学校教育課長 現在のところ、8回にわたって12地区で開催している。実際に来場いただいた延べ人数は212名で、オンラインでの参加者は343名である。特にオミクロン株が急速に広まってからはオンラインでの参加者が増えている。本日も塩井地区で開催を予定しているが、全てオンラインでの開催に切り替えさせていただいたところである。

神尾委員 (2)対象者のところに市内小学校16校区保護者及び未就学児の保護者とあり、更にその他のところにコミュニティセンターの管理運営委員会など機会を捉え説明を行っていくとある。地区の方の参加も可能であると思っているが確認させていただきたい。

学校教育課長 まずは、保護者及び未就学児の保護者の方々に説明し、その後に給食に関わってくださる方や地域の方に対して説明していきたいと思っている。昨年4月の広報よねざわではロードマップをお示しし、12月には学校給食基本方針を掲載している。それに併せて市のホームページにもアップしているところである。更に市民へ広く周知していく方法については今後検討していきたい。

教育長 他にいかがか。なければ学校給食共同調理場基本構想・基本計画策定等支援業務に係る公募型プロポーザル審査結果について説明をお願いします。

教育総務課長 ——資料により説明——

教育長 ご質問等をお願いします。

我妻委員 実績審査の実績とは、学校給食共同調理場の基本構想・基本計画とそれに係るコンサルティングの実績を審査基準としているのか、それともある一定規模の公的施設の基本構想・基本計画を実施した実績によって点数が付いているのか。点数の基準を教えてください。

教育総務課長 実績審査に当たっては、まず給食関連としては、基本計画と可能性調査の実績になる。両方併せて受けて実施したことがある場合と、基本計画だけ或いは可能性調査のみ受けた場合をそれぞれ別の実績として評価している。設計業者もコンサルとして参入してくる想定があったので基本計画・可能性調査だけではなく、給食センター等の設計業務の実績等も審査の対象とさせていただいている。類似の業務として、公共施設としての基本計画の策定や可能性調査の実績も、点数的には給食そのものより若干落ちるが、実績として見させていただいた。

我妻委員 第1位となった会社は、今回のプロポーザルに関する基本構想と基本計画の実績が複数あるという理解で良いか。

教育総務課長 はい。

我妻委員 2位と3位は匿名になっているが、通例は匿名なのか。匿名にしている理由は何か。

教育総務課長 通例、各自治体で実施しているプロポーザル審査結果は2位以下について

は名前を伏せて公表する状況になっている。国土交通省が出しているガイドラインでも結果発表の際はA、B、Cといった表現になっている。点数はそれぞれ表示するが、名称は特定した事業所だけ表示する形になっているので地方自治体の実施にあたってはそれに準拠すると考えている。

我妻委員 最優秀事業者の所在地を見ると、本社は別にあると思われるので支店登記されているところの支店との契約ということでしょうか。

教育総務課長 参加事業者として東北オフィスで参加いただいているので、契約相手は東北オフィスになっている。

我妻委員 契約は完了し、もうスタートしているということでしょうか。

教育総務課長 はい。

教育長 他に質問いかがか。なければその他に報告事項等があればお願いします。

教育指導部長 資料はないが、コロナ関係で各学校の状況をお話させていただく。米沢市内も毎日のように感染者の報告がなされている状況である。学校生活にも様々ご心配をいただいていることと思う。まず、全体の感染状況については、米沢市内高校或いは幼児保育施設での感染拡大があった。それを受けて小中学生のいるご家庭でも感染者が出ている。現在のところ、小中学生にも家庭内感染で陽性になったり、体調を崩し検査を受けて、結果を待っている子、濃厚接触者として自宅待機或いは本日も検査誘導されているケースもあり、日々心配な状況が続いている。オミクロン株については、発症までの期間が2日程度と、感染のスピードが非常に早いこと。また、感染者の状況についても自宅療養のケースも増えていることも懸念材料の一つである。これまでのところ、市内では学校活動を通しての感染の広がりというケースは見られない。各学校においては基本の徹底を重ねて指導する教職員の姿、約束をしっかり守り実践する子ども達、そして日々の健康管理或いは早めに学校を休ませていただくような保護者の方々のご理解とご協力等に支えられながら、子ども達の学校生活が守られていると非常に強く感じているところである。各学校の対応については県の動きに伴って、置賜は現在のところまん延防止の対象地域ではないが、今後更なる拡大が予想されるので、いくつか対策を講じているところである。県からの通知では、いずれの地域も部活動は自校に限るとなっている。現在は短時間でマスクをしながらでも負荷がかかり過ぎない程度の内容での実施ということがベースにあるが、更に時間や日数を絞ったり、ある一定期間活動を停止したりと状況に応じて学校ごとの対応を行っている。明日からは学校施設の社会体育の開放を止める予定である。学校としては当面、様々な外部の方々の学校施設への立ち入りを制限させていただきたいと考えている。今後、起こりうる学級、学年閉鎖等に備えてGIGAスクール構想のタブレット端末を活用したオンライン学習への準備という指示もあるので、現在どのような対応が可能か検

討及び準備を行っているところである。学校行事等については、来週行われる私立高校の入学試験が一番大きなものである。2月3日には中学生議会を予定していたが、状況を鑑みて5月に延期したところである。中学生の視点で米沢市について様々考えた質問を準備しており、各担当課も答弁書を作成している状況だったので、ぜひ新しい議場で開催して未来の米沢を託す一つのきっかけになればと考えている。今の段階では小中学校共にスキー授業の計画がある。感染予防対策として、スキー場の変更或いは予定時間を短くして、食事の場面をスキー場で取らないようにする等の工夫をしながら、できる範囲で行っているところである。今後もいつ何が起きてもおかしくない状況下であるが、できる限り子ども達の学習活動、体験活動を大事にしながら学校生活を送らせたいという思いから、保健所長のお話にもあるように手洗い、換気、消毒と共にマスクの正しい着用等、基本事項を重ねて指導しながら感染予防と学校教育活動を守っていくことに努めていきたいと思う。

教育長

ご質問いかがか。今後は私立高校の入試、公立高校の入試、卒業式と進んでいくわけだが、予定どおり実施できればと思っている。その他いかがか。委員の皆様からいかがか。なければ、4その他についていかがか。なければ、以上を持って米沢市教育委員会を終了する。